

徳島東部地域定住自立圏PR情報誌『結ぶ』について

1 目的

徳島東部地域定住自立圏PR情報誌『結ぶ』は、徳島東部圏域 12 市町村の住民の皆さんに、定住自立圏構想の取組みを知って、連携市町村が実施するさまざまな取組みに参加していただくことにより、市町村の枠組みを越えてお互いが交流し結びつきを深めること(=結ぶ)を目的として、平成 24 年 11 月に創刊した。

制作にあたっては、12 市町村の若手職員 15 名で構成する徳島東部地域広報編集会議を設置し、自治体職員の交流を通しての誌面づくりを行っている。

2 制作仕様

(1) 規格 A 4 判、全 8 ページ、フルカラー

(2) 発行・部数 年 2 回 (秋・春)・各 1 万部

(3) 掲載内容 ○表紙

各市町村連携事業に携わる「ひと」をテーマとした写真を掲載

○歴史のヒント

徳島東部圏域の特徴的な歴史・文化を紹介

○定住自立圏の取組情報

連携事業の概要や利用者の感想などを紹介

○市町村特集

各市町村の特徴的なまちづくりや、そのまちで活躍している人による「わがまち自慢」などを紹介

○ブランドのチカラ

徳島東部圏域が誇る「特産品」の特徴や魅力などを紹介

○クロスワードパズルを解いて商品ゲット!

プレゼントが当たるクイズを通して読者の意見や要望を募集

○人を結ぶ(裏表紙)

徳島東部圏域で活躍する「ひと」をインタビュー形式で紹介

(4) 配布場所

12 市町村の役場、徳島市立図書館、小松島みなと交流センター kocolo、道の駅「ひなの里かつうら」、上勝町いきゅう茶屋、佐那河内村佐那の里、JR 石井駅、神山温泉、松茂町歴史民族資料館、北島町立図書館・創世ホール、藍住町立図書館、板野町あせび温泉、上板町技の館 ほか

3 圏域住民へのPR

報道関係者に向けてプレスリリースを配布するとともに、各市町村のホームページや広報誌を通じて広く情報発信している。

なお、創刊号は、NHK 徳島放送局のニュース(平成 24 年 12 月 21 日放送)で取り上げられたほか、徳島新聞(平成 25 年 1 月 4 日付け朝刊)に記事が掲載された。

以上